

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ワンコインセール事業
事業主体 (連絡先)	中野市商店会連合会 中野市中央 1-7-2 信州中野商工会議所内
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 エ 商業の振興
事業タイプ	
総事業費	434,200円

事業内容

参加店がワンコイン(500円)で提供できる商品サービスを考え、期間限定(3週間程度)でそれらの商品サービスを提供する。共同でチラシの発行しのぼり旗を掲示して事業宣伝を行った。



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①個店が精一杯頭をひねり、ワンコインでできる商品サービスを考えることができた。
- ②ワンコインという気軽さが来店促進につながった。
- ③普段店に来ない顧客の来店につながった。

【目標・ねらい】

- ①個店の新しい商品サービスの提供
- ②来店促進
- ③新規顧客の獲得

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

※自己評価【A】

【理由】

前回と比べて利用回数が増えた。継続的に実施したことで、市民に認知されてきた。

この事業で来店促進をすることはできた。今回、来たお客さんを次回の来店につなげたり、ついで買いを促したりするための工夫を考えなければならない。しかし、参加店数は見込みを下回ってしまった。今後、この事業を継続して自立していくためには参加店数の拡大は必須である。また、この事業を通じ、売り上げにつなげなければならない。報告会など通じ各店の取り組み状況や工夫したことなどを発表する場を作りお店同士で情報を共有し、個店及び商店会の活性化につなげていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある